

京都第一赤十字病院



所在地：京都市東山区本町 15 丁目 749 番地

JR 奈良線、京阪本線東福寺駅（JR 京都駅より奈良線で 1 駅）より徒歩 5 分

設立の経緯：

京都府支部は大正初年頃から地域住民の医療奉仕と、災害救護の基地及び救護員の養成施設とするため、支部所属の病院創設が必要であると関係当局へ要望していた。しかし、当時すでに市内に現在の京大附属病院及び府立医科大附属病院があり、経営的に無理であるとの見解によって具体的な進展をみなかった。

大正 12 年関東大震災が発生し、支部は赤十字本来の使命によって総力をあげて救護活動をなし、発生後 10 日後には救護全般を担当するに至った。この経験が災害救護基地として、また救護要員の養成施設としての病院設立の必要性を確固たるものとした。昭和 4 年 3 月当時の赤十字社総裁閑院宮殿下から、府下社員に対し病院設立の協力が要請され、当時最も医療施設のなかった東山区東福寺畔に昭和 9 年 11 月 20 日開院の式を挙げ、病床 186 床、職員 128 名、敷地 14,725.92 m²、建物総面積 13,421.63 m²を以って発足した。現在の建物は平成 26 年完成。

病院概要

病床数：652 床

診療科目：36 科

総合内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ内科、消化器内科、血液内科、循環器内科、脳神経・脳卒中科、呼吸器内科、心療内科、腎臓内科・腎不全科、外科、乳腺外科、小児外科、呼吸器外科、形成外科、心臓血管外科、整形外科、脳神経外科、小児科、新生児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科、麻酔科、リハビリテーション科、緩和ケア内科、病理診断科、救急科、健診部、感染制御部、化学療法部

承認・指定：

地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、京都府基幹災害拠点医療センター、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、臨床研修指定病院、臨床歯科研修指定病院、DPC 特定病院群、日本医療機能評価機構認定病院

職員数：1458 名

医師数：249 名

看護師数：831 名

診療放射線技師数：32 名（うち正職員 28 名）（男性 24 名・女性 8 名）

認定技師取得者数：のべ 35 名

認定内容：	放射線治療専門技師	4 名
	放射線治療品質管理士	4 名
	医学物理士	2 名
	マンモグラフィ撮影診療放射線技師	7 名
	核医学専門技師	1 名
	医療情報技師	1 名
	核磁気共鳴専門技術者	1 名
	救急撮影専門技師	3 名
	X 線 CT 認定技師	4 名
	胃がん検診専門技師	1 名
	Ai 認定技師	1 名
	第一種放射線取扱主任者	6 名

当直・夜勤体制

- ・平日：当直 1 名＋オンコール
- ・休日：日直 2 名、宿直 2 名

導入機器

1F

一般撮影

担当技師：6人 機器台数：6台
導入メーカー・機器名 島津 RAD Speed Pro ほか
Fuji CALNEO ほか
1日平均撮影件数（人）276

ポータブル

担当技師：1人 機器台数：6台
導入メーカー・機器名 島津 MobileDaRt Evolution ほか
1日平均撮影件数（人）57

透視装置

担当技師：1人 機器台数：5台（消化器センター2台含む）
導入メーカー・機器名 島津 SONIALVISION ほか
1日平均撮影件数（人）20

マンモグラフィ

担当技師：1人 機器台数：1台
導入メーカー・機器名 Fuji AMULET Innovality
1日平均撮影件数（人）16

骨密度

担当技師：1人 機器台数：1台
導入メーカー・機器名 Hologic Discovery Wi
1日平均撮影件数（人）5

SPECT

担当技師：1人 機器台数：1台
導入メーカー・機器名 GE DiscoveryNM630
1日平均撮影件数（人）6



B1F

CT

担当技師：4人 機器台数：3台（64列：3台）
導入メーカー・機器名 GE Discovery750HD ほか
1日平均撮影件数（人）138
ワークステーション AdvantageWS、ZIO、AQNET



MRI

担当技師：3人 機器台数：2台（1.5T：2台）
導入メーカー・機器名 PHILIPS Ingenia1.5T ほか
1日平均撮影件数（人）51



血管造影

担当技師：3人 機器台数：3台
導入メーカー・機器名 PHILIPS Azurion7 B20/15 ほか
1日平均撮影件数（人）10

放射線治療

担当技師：6人 機器台数：2台
導入メーカー・機器名 バリアン Clinac iX、Novaris TX
1日平均撮影件数（人）23

電子カルテ

リョービシステムズ OCS-Cube

RIS

キヤノンメディカルシステムズ RapideyeAgent

PACS

キヤノンメディカルシステムズ RapideyeCore

何ができるかを考えて動く

急性冠症候群や超急性期脳梗塞などの緊急症例が多く集まる当院では、当直業務に携わる者全員が緊急血管造影検査に付けるよう教育を受け、検査に対して迅速に対応出来るよう取り組んでいます。

急性期脳卒中センターでは多職種参加による「時短カンファレンス」を行い、来院から画像診断、治療開始、再開通に至るまでの時間を少しでも短くするための検討や緊急頭部 MRI の撮像シーケンスの時間短縮や頭部 CTA の撮像などを個人差無く行えるよう日々検討を行っています。

心臓センターで行われるカンファレンスにも積極的に参加し、待機症例や緊急冠動脈形成術などに対するの術前術後カンファレンスを通じて、より最適な診療を目指して症例検討を行っています。血管造影中のイメージングデバイスの使用方法なども勉強し、積極的に検査へ関わる方法を考えています。

最近 5 年間の主な導入機器

2014 64 列 CT 装置 Optima660 (2 台) リニアック Novaris TX

2015 デジタルマンモグラフィ装置 FDR MS-3500

2016 FPD 搭載 X 線 TV 装置 SONIALVISION G4

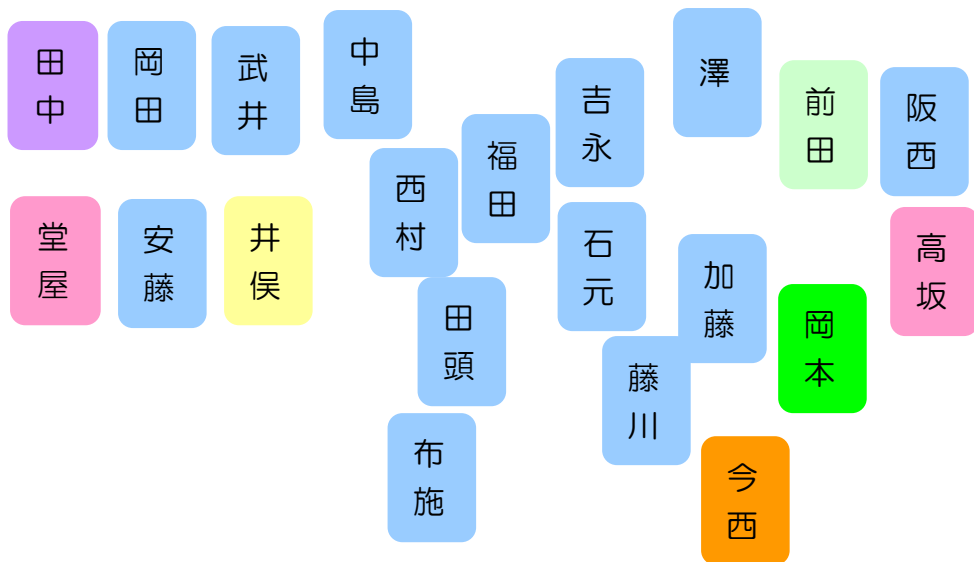
2017 ガンマカメラ DiscoveryNM630

2018 バイプレーン型血管撮影装置 Azurion7 B20/15



スタッフ紹介

2019年2月 石元技師 送別会



出身大学別



東山の四季

当院の位置する京都市東山区は歴史と文化の街です。世界遺産にも登録される清水寺をはじめ、病院のすぐ隣には紅葉の名所東福寺があります。日本三大祭のひとつ祇園祭は八坂神社の祭礼でもあり、約千年続く京都の伝統行事の一つでもあります。



円山公園 夜桜



祇園祭 山鉾巡行



東福寺通天橋の紅葉



清水寺 雪景色